

Quality Control Symposium

品質管理シンポジウム

賛助会員入会のご案内

～ニッポン品質実現の原動力となった

50年の歴史を誇るシンポジウム～

品質管理シンポジウム 賛助会員入会のお誘い



佐々木 眞一

(一財)日本科学技術連盟 理事長

当財団は、創立以来その社会的使命に鑑み主要事業の一つとして、わが国の品質管理の開発とその普及発展につとめてまいりました。今日わが国の品質管理は、関係各方面の方々の強力なご協力のもとに、その成果は広く海外諸国の注目を浴びるまでに成長いたしております。

今日のように激変する経営環境の中で、品質管理がさらに強くその機能を発揮し、企業にますます多くの裨益をもたらすためには、経営に高度の計画性が要求されると同様に、品質管理の推進にも対応するビジョンが必要であり、そのためには関係する研究者、指導者、実施者の組織的な協力がなければなりません。

日科技連が、品質管理の今後の発展を希求して、組織的・計画的な総合研究の場“品質管理シンポジウム”を定期的に開催しておりますのは、この事業はわが国の品質管理とともに歩んでまいりました日科技連のむしろ使命とも考え、提唱・実施するものであります。

是非、本シンポジウム賛助会員にご入会いただきますようご案内申し上げます。

品質管理シンポジウム 賛助会員入会のメリット

- メリット1** 講演(その分野でのトップランナー企業)から、TQMの推進・動機づけに役立つ情報が得られます。
- メリット2** グループ討論を通じて、他社の考え、推進事例等を議論し、課題解決への糸口を見つけられます。
- メリット3** 参加者同士のコミュニケーションを深める場を多く設定しており、品質経営推進企業との人脈が形成されます。

入会費用▶1口につき年額187,920円(消費税含む)

入会いただきますと

- 無料参加枠2名(トップ枠・通常枠)を確保できます。
- 無料参加枠以外の方は特別価格(43,200円)でご参加いただけます。
- 本シンポジウムの発表報文集・実施報告が無料で入手できます。

※日科技連賛助会員とは異なります。QCS独自の賛助会員制度です。
※ご入会は、随時受付しております。

品質管理シンポジウム 賛助会員会社

100社を超える品質経営推進企業に参画いただいています!

(株)アーレスティ	(株)小松製作所	ダイヤモンド電機(株)	(株)日科技連出版社	本田技研工業(株)
アイシン・エイ・ダブリュ(株)	サラヤ(株)	(株)竹中工務店	日産自動車(株)	前田建設工業(株)
アイシン精機(株)	澤藤電機(株)	(株)千代田グラフィヤ	日産車体(株)	(株)前田製作所
愛知製鋼(株)	サンデンシステムエンジニアリング(株)	テックスエンジニアソリューションズ(株)	日本電気(株)	マツダ(株)
アイホン(株)	サンデン物流(株)	(株)デンソー	(株)日本科学技術研修所	(株)マルヤスエンジニアリング
(株)アドウィックス	サンデンホールディングス(株)	東芝機械(株)	日本特殊陶業(株)	丸和電子化学(株)
(株)インダ	サンワテック(株)	東レ(株)	パナソニック(株)	三島食品(株)
NECフィールディング(株)	(株)GSユアサ	TOTO(株)	パナソニックヘルスケア(株)	(株)村田製作所
(株)MCシステムズ	(株)ジーシー	トクラス(株)	バナック(株)	(株)メイドー
エリーパワー(株)	(株)ジーシーデンタルプロダクト	豊田合成(株)	(株)羽生田製作所	名北工業(株)
大塚化学(株)	(株)ジェイテクト	トヨタ自動車(株)	パラマウントベッド(株)	(株)安川電機
岡谷電機産業(株)	清水建設(株)	トヨタ自動車九州(株)	ピアメカニクス(株)	(株)ユニバンス
(株)オディックス	JUKI(株)	トヨタ自動車東日本(株)	日野自動車(株)	(株)リコー
オムロン(株)	シロキ工業(株)	(株)豊田自動織機	ヒロセ電機(株)	リコーエレメックス(株)
鹿島建設(株)	住友理工(株)	トヨタ車体(株)	富士ゼロックス(株)	リコーテクノロジーズ(株)
関西電力(株)	積水化学工業(株)	豊田バンモップス(株)	富士電機(株)	(株)良品計画
(株)キャタラー	(株)セキソー	トヨタ紡織(株)	フジミ工研(株)	ローム(株)
光洋サーモシステム(株)	ソニーセミコンダクタソリューションズ(株)	トヨタホーム(株)	フタバ産業(株)	(株)ワークスアプリケーションズ
コーセル(株)	ダイキン工業(株)	長津工業(株)	(株)プリヂェストン	
小島プレス工業(株)	ダイハツ工業(株)	新潟ダイヤモンド電子(株)	べんてる(株)	
コニカミノルタ(株)	大豊精機(株)	日華化学(株)	(株)保志	

※2017年3月1日現在 102社 五十音順

賛助会員企業の声(抜粋)



大林 巧治 様

(アイシン・エイ・ダブリュ株式会社 執行役員 生産技術本部副本部長)

QCSは業界の枠を超え、タイムリーで重要な課題を取り上げ、その本質を真剣に討議できる貴重な時間です。「談話室」も、腹を割って楽しくコミュニケーションがとれる有意義な時間です。

今後も、さらなる難課題に取り組むために、是非、QCSを活用させていただきます。



三島 豊 様

(三島食品(株) 代表取締役社長)

QCS参加のきっかけは、日本を代表する企業や品質管理の先生方が一堂に集まり、勉強をする場があることを紹介いただいたことです。参加してみると、新しい考え方、思考、価値観、実際に企業の現場で使われているツールなどを教示いただき、様々な発見がありました。参加を重ねる内に、自社の課題をご参加の皆様と相談できるようになり、厳しい環境を生き抜くヒントを得たこともあります。



松木 徹 様

(日本電気(株) 品質推進本部長)

QCSは、まさに「品質経営の先進的な取り組みを紹介しあう場」であり、シンポジウムの後半に行われるグループ討議や総合討論を通じて「お互いの良い部分を学びあい、成長していく場」です。当社も参加者の方々との交流を通じて毎回新鮮な刺激を受け、品質経営を深化させています。

品質管理シンポジウム(QCS)とは

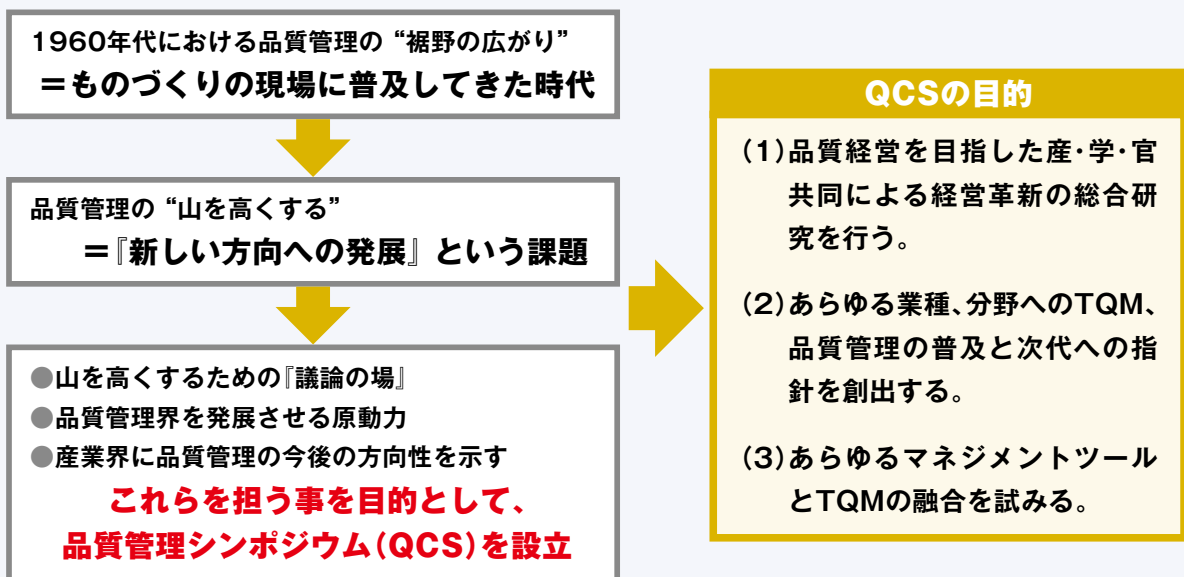


- 品質経営を進めるうえで、経営陣には是非とも参画していただきたいシンポジウムです。
- 1965年の創設以来、**年2回(6月、12月)開催**しています。
- QCS独自の「**賛助会員制度**」(左ページ参照)により、趣旨にご賛同いただいている企業様から資金的なご協力のもと組織的、計画的な運用を行っています。
- 組織委員制度**(回ごとに担当をおく)により、企画立案を行っています。
- 各回でテーマを決め、テーマにちなんだ **講演・グループ討論・総合討論**を実施しています。

◆プログラム概要 ※2泊3日で開催します

1日目	<ul style="list-style-type: none"> ●受付(17:00～) ●特別講演 ●グループ討論(自己紹介) ●談話室(QC Bar) 		
2日目	<ul style="list-style-type: none"> ●基調講演、講演1～4 ●グループ討論 ●立食パーティ ●談話室(QC Bar) 		
3日目	<ul style="list-style-type: none"> ●グループ討論報告 ●総合討論 ●まとめ、次回のご案内 ●解散(12:00～) 		

◆QCS設立の歴史 ※QCSの歴史は、品質管理の歴史そのものです



◆組織委員(五十音順、敬称略) ※各回のQCSの主担当は、組織委員が持ち回りで務めます

- | | |
|---------------------------------|------------------------------|
| ●猪原 正守(大阪電気通信大学 教授) | ●田中 千秋(イノベーションオフィス田中(IOT)代表) |
| ●大橋 徹二(株式会社小松製作所 代表取締役社長 兼 CEO) | ●津田 純嗣(株式会社安川電機 代表取締役会長) |
| ●佐藤 和弘(トヨタ自動車㈱ 専務役員) | ●中條 武志(中央大学 教授) |
| ●鈴木 和幸(電気通信大学 名誉教授) | |

※第104回(2017年6月)からの組織委員
※組織名・役職は2017年4月3日時点の表記となっております



●第102回(2016年6月2日～4日)

「感動と安心への品質創造と品質保証」をテーマに、日本の品質管理・TQMの考え方をベースに、ICT(情報通信技術)をどう活用し、全世界72億人を顧客とした感動と安心を与えるモノづくり、サービス提供を行っていくのかについて議論を行いました。



●第103回(2016年12月1日～3日)

「IoT時代における品質管理の役割と重要性」をテーマに、IoT時代におけるビジネスモデルの変化に備え、社会・産業・仕事の変化と、その変化に伴う品質管理・TQMのあるべき姿、有りたい姿について議論を行いました。

2017年度開催予定・依頼中

(2017年3月1日現在)

※会場は、オークラクトシティホテル浜松を予定

第104回 日程:2017年6月1日(木)～3日(土)

特別講演

吉永泰之氏(株式会社SUBARU 代表取締役社長)

※2017年4月1日 富士重工株式会社から社名を変更

「富士重工業における経営革新
一脱・常識経営と科学的経営」(仮)

基調講演

中條武志氏(中央大学 教授)

「TQMの実践と品質賞への挑戦を通じた、
変化に対応できる、変化を生み出せる組織能力の獲得」

講演 1

砂川博明氏(株式会社キャタラー 代表取締役社長)

「経営環境変化へ柔軟に対応するために
必要な組織能力の獲得とTQM」

講演 2

長谷川裕恭氏(株式会社メイデー 代表取締役社長)

「顧客の信頼を勝ち取るために
必要な組織能力の獲得とTQM」

講演 3

山本忠人氏(富士ゼロックス株式会社 代表取締役会長)

「富士ゼロックスが目指す組織力強化と
新たな価値提供への挑戦」

講演 4

中尾 眞氏(株式会社ジーシー 取締役会長)

「株式会社ジーシーのGQM (GC's Quality Management)
～グローバル展開に求められる企業体質の強化を目指して～」

第105回 日程:2017年11月30日(木)～12月2日(土)

特別講演

金井誠太氏(マツダ株式会社 代表取締役会長)

「『すべては、お客様の幸せを生み出すために』
マツダのブランドストーリー」

基調講演

大橋徹二氏(株式会社小松製作所 代表取締役社長 兼 CEO)

「『お客様になくってはならない』存在に！
コマツのブランドマネジメント活動」

講演 1

加藤雄一郎氏(名古屋工業大学 特任教授)

「“ブランドマネジメント”顧客価値創造活動」

講演 2

山内雅喜氏(ヤマトホールディングス株式会社 代表取締役社長)

「ヤマトホールディングスの付加価値創造ビジネス活動」

講演 3

澤田道隆氏(花王株式会社 代表取締役 社長執行役員)

「消費者・顧客の立場にたった
“よきモノづくりとお客様価値向上活動」

講演 4

福市得雄氏(トヨタ自動車株式会社 専務役員)

「トヨタの顧客価値創造活動」

(テーマは仮題)

QCS専用サイト

最新情報、第100回記念史・記念映像、過去の開催実績、賛助会員企業の声等掲載しております。

<http://www.juse.jp/qcs/>

●QCS・QCS賛助会員入会に関するお問合せ

一般財団法人 日本科学技術連盟
品質管理シンポジウム(QCS)担当:安随・池田

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南1-2-1
TEL: 03-5378-1215 FAX: 03-5378-9842
E-mail: tqmsemi@juse.or.jp HP: <http://www.juse.or.jp/>
QCS専用サイト:<http://www.juse.jp/qcs/>